

顎下腺摘出術のクリニカルパス(入院計画表) (患者用)

氏名()様

月日	/	/	/	/	/	/	/
経過							
治療	常用薬がある方はお薬手帳と一緒にご持参ください。	[手術前]	[手術後]	検温 	検温 	検温 	検温
処置	弾性ストッキングの測定をします。	手術前は体温・脈拍・血圧の測定に伺います。手術室に行く前にトイレを済ませ手術着に着替えてお部屋でお待ち下さい。歩いて手術室へ()時()分頃行きます。手術は()時間かかる予定です。手術室で点滴を開始します。手術中に抗生剤の点滴を行います。	体温・脈拍・血圧を適宜測定に伺います。手術後止血剤の点滴を行います。持続の点滴は翌日まで行います。指示がある間、酸素吸入を行います。	止血剤の点滴を行います。 	止血剤の点滴を行います。	出血の量が少なくなったら管を抜きます。(あるいは4日目)	午前中の診察時抜糸をします。診察後退院となります。
活動	 安静の制限はありません。	 安静の制限はありません。	手術後より6時間はベット上安静です。傷口を下にしなければ寝返りは出来ます。許可があればトイレのみ歩行出来ます。	 病棟内歩行が出来ます。	 管を抜いたら病院内歩行が出来ます。		
清潔	 入浴出来ます。爪切りをして下さい。	 午前中に入浴をします。ひげそりをして下さい。		 体拭きのタオルをお渡しします。	 管を抜いたら首下のみシャワー浴が出来ます。ガーゼが濡れないように気を付けて下さい。	 首下のみシャワーが出来ます。看護師の介助にて髪を洗う事が出来ます。	 診察後入浴・髪を洗う事が出来ます。
排泄	 トイレに行けます。	 トイレに行けます。	手術後6時間はベッド上、尿器・便器での排泄になります。許可があればトイレのみ歩行が出来ます。 	 トイレに行くことができます。			
食事	 夕食より食事は摂れません。水分は夜9時頃から夕食時に配給された経口補水液を飲んで頂きます。	 食事は摂れません。水分のみ前日夕食時に配給された経口補水液を手術2時間前()時()分まで飲んで頂きます。	 手術終了6時間後より、許可があれば水分のみ摂る事が出来ます。	手術後1日目朝より開始します。 開始時7分粥⇒全粥⇒全粥⇒全粥⇒常食⇒退院まで			
説明指導教育	<ul style="list-style-type: none"> 承諾書類を看護師に提出してください。 眠れない時はお知らせ下さい。 入院中の外出・外泊は、医師の許可が要りますのでお早めにお知らせください。 手術前には、入れ歯・指輪などは、はずして下さい。化粧・マニキュアは落として下さい。 家族は手術30分前に病棟にお越しください。手術後医師より説明があります。ご家族の方は、病室又は、ディールームでお待ち下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> ●手術後傷口に管が入る場合があります。 ●痛みがあればお知らせください。痛み止めを使用します。 ●食事時痛みが伴う場合はお知らせ下さい。食事の硬さを調節します。 			<p>入浴時、髪を洗う事が出来ますが傷口を強くこすらないで下さい。</p>	

状態に応じて予定が変更になる場合があります。
ご不明な点がございましたら、スタッフにお尋ね下さい。

病棟()受け持ち医()受け持ち看護師()薬剤師()